

事業名	コミュニティサイクルの推進
担当部署	都市局 都市計画部 都市交通課

行財政改革推進本部における論点(審議のポイント)

- コミュニティサイクルの現状について
- コミュニティサイクルの取り組みについて
- 今後のコミュニティサイクルの推進について

主な意見

【市民委員】

- ・健康増進やCO2の削減、渋滞の緩和にとてもよいことだと思う。経費削減なども考え、放置自転車など処分してしまうようなものをリサイクルして使用したりするのはどうか。
- ・以前テレビで横浜市で導入されているのを見て便利だと思った。周辺の施設の地図が置いてあると便利である。
- ・電車等の便が悪い場所での実験・導入を考えるべきであり、たとえば大宮役を軸にした場合、西側の地域や東側の東武野田線から離れている場所での想定や実験が必要だと思う。
- ・採算も取れるすばらしい新規事業だと思う。それだけに事業開始のH21年から事業の進みが遅いのではないかと思った。さいたま市には一時的に人口が密集するさいスタやアリーナがあるので、そういった場所に設置すれば、さまざまな人の利用が可能になり、PRにもなると思う。
- ・初期投資や維持費など、サイクルポート20ヶ所にした場合の費用対効果を数値化したものを示していただきたい。また、駐輪場を設置したときとの比較も。
- ・市街地に車を入らせないなら、サイクルポートとともに、市街地周辺の駐車場の整備も必要ではないか。

【市民モニター】

- ・サイクルポートの設置場所は、郊外にすると考え方はないのか。むしろ交通不便の場所にほしいと感じる。
- ・1ポート当たりの自転車数が10台では少ないように思う。
- ・登録制だと利用者が限定されるので、その地域で恒常的に利用する人になる。利用者が広がるのか疑問である。
- ・導入目的が多岐に渡っているが、まずどの課題を解決するかを明確にした上で進めていくと成功につながるのではないかと思う。目的に応じて設置場所や台数も変わってくると思うので、まずは通勤・通学にターゲットを絞り、駅前と集合住宅地に重点的に整備するのも一案かと思う。
- ・駐輪場の整備とうまく組み合わせると思う。
- ・自転車に乗っている人の乗り方を、小・中・高でも教育してほしい。